

1 相談件数の同期比較

区分	前年度	今年度	対前年同期比
相談件数	897	777	86.6%
無言電話	179	137	76.5%
計	1,076	914	84.9%

2 相談の形態

	2月末現在	～3月	3月末現在	対前年同期比	
				割合	対前年同期比
相談	725	52	777	85.0%	86.6%
電話	682	48	730	79.9%	84.7%
メール・手紙	33	4	37	4.0%	127.6%
面接調査	10	0	10	1.1%	166.7%
無言電話	129	8	137	15.0%	76.5%
計	854	60	914	100.0%	84.9%

3 連携等の件数

区分	相談件数	割合
関係機関連絡	93	12.0%
関係機関紹介	20	2.6%
通告	18	2.3%
助言	559	71.9%
その他	87	11.2%
計	777	100.0%

【関係機関連絡・通告の内訳】

児童相談所	22件
県教育委員会	34件
市町村	47件
その他	8件

4 月別相談件数

相談月	相談件数	割合	対前年度比
4月	48	6.2%	81.4%
5月	46	5.9%	86.8%
6月	44	5.7%	66.7%
7月	139	17.9%	161.6%
8月	79	10.2%	202.6%
9月	60	7.7%	68.2%
10月	68	8.8%	36.2%
11月	81	10.4%	97.6%
12月	55	7.1%	88.7%
1月	53	6.8%	86.9%
2月	52	6.7%	81.3%
3月	52	6.7%	108.3%
計	777	100.0%	86.6%

5 相談者（子ども）の男女別

性別	相談件数	割合
男	135	43.4%
女	160	51.4%
不明	16	5.1%
計	311	100.0%

6 相談の状況

(1) 主訴別（全体）

区分	2月末現在	～3月	3月末現在	対前年同期比	
				割合	対前年同期比
いじめ	185	7	192	24.7%	342.9%
体罰	25	2	27	3.5%	69.2%
虐待	27	6	33	4.2%	143.5%
不登校	39	0	39	5.0%	102.6%
学校関係	75	4	79	10.2%	98.8%
交友関係	51	2	53	6.8%	81.5%
思春期	81	7	88	11.3%	97.8%
家族	26	1	27	3.5%	79.4%
メディア関連	9	2	11	1.4%	45.8%
その他	146	13	159	20.5%	52.5%
子育て	61	8	69	8.9%	47.6%
計	725	52	777	100.0%	86.6%

相談全体では、「いじめ」に関する相談が多いが、継続案件の相談が多数を占める。次いで「その他（お話し電話やいたずら電話等）」が多くなっている。減少率では「子育て」が多い。

(2) 主訴別（子どものみ）

区分	2月末現在	～3月	3月末現在	対前年同期比	
				割合	対前年同期比
いじめ	45	2	47	15.1%	114.6%
体罰	10	0	10	3.2%	90.9%
虐待	15	5	20	6.4%	181.8%
不登校	8	0	8	2.6%	133.3%
学校関係	27	2	29	9.3%	78.4%
交友関係	44	1	45	14.5%	77.6%
思春期	46	4	50	16.1%	68.5%
家族	19	1	20	6.4%	71.4%
メディア関連	1	1	2	0.6%	18.2%
その他	78	2	80	25.7%	44.2%
計	293	18	311	100.0%	68.1%

子どもからの相談では、「その他」が最も多く、次いで「思春期」「いじめ」「交友関係」と続いている。

(3) 相談者別

区分	2月末現在	～3月	3月末現在	対前年同期比	
				割合	対前年同期比
子ども本人	293	18	311	40.0%	68.1%
家族	358	22	380	48.9%	119.1%
関係者等	74	12	86	11.1%	71.1%
計	725	52	777	100.0%	86.6%

家族からの相談380件のうち、母親からの相談が255件（67.1%）と最も多い。

7 相談対象者（子ども）の状況

区分	2月末現在	～3月	3月末現在	対前年同期比	
				割合	対前年同期比
幼児	0	0	0	0.0%	0.0%
小学校低学年	21	0	21	6.8%	67.7%
小学校高学年	100	9	109	35.0%	119.8%
中学生	57	2	59	19.0%	61.5%
高校生	48	6	54	17.4%	54.0%
その他・不明	67	1	68	21.9%	49.3%
計	293	18	311	100.0%	68.1%

今年度の相談は、小学校高学年からの相談が35%を占め、前年同期と比較しても119.8%と増加している。